

## 2013 年度日本神経回路学会 総会 議事録

日時： 2013 年 6 月 22 日(土) 15:00-16:00

場所： 国立京都国際会館 510 号室（京都市左京区）

### <議題・報告>

議会に先立ち、司会進行の黒柳理事から、正会員 474 名（5 月末日現在）のうち 5 分の 1 以上の出席（当日出席 30 名、委任状提出者 141 名）があり、総会は成立した（会則 30 条）と報告された。

#### 1. 会長挨拶

- 廣瀬会長より、年次報告として学会の概要（全国大会 Neuro2013、各種スクール支援、時限研究会について）の説明があった。

#### 2. 会計報告・会計監査報告

- 黒柳理事（佐藤（俊）理事（財務・会計）の代理）より、2012 年度決算報告があり、承認された。
- 次に、鹿毛監事より、2012 年度の会計は適切に処理されたという会計監査報告があり、承認された。

#### 3. 予算説明

- 黒柳理事（佐藤（俊）理事（財務・会計）の代理）より、2013 年度予算案が説明され、承認された。ほぼ例年どおりという説明であった。

#### 4. 事業報告

- 池田特任理事（和文誌編集委員長）より、学会誌は順調に出版されているという報告があった。
- 黒柳理事（銅谷特任理事（Neural Networks 誌編集長）の代理）より、英文誌 Neural Networks も順調に出版されているという報告があった。
- 黒柳理事（柴田（克）理事（戦略的企画担当）の代理）より、時限研究会支援の報告があった。
- 黒柳理事より、2012 年度の NC 研究会支援の報告があった。

#### 5. 若手支援報告

- 森江理事（若手スクール支援統括）より、若手スクール（スプリングスクール SNSS、オータムスクール ASCONE）への支援報告があった。また、ASCONE2013（2013 年

10月11日（金）～14日（月）開催、かたから諏訪湖ホテル）が説明された。

- 黒柳理事（北野理事（夏冬 WS 参加助成担当）の代理）より、「脳と心のメカニズム」第13回冬のワークショップへの参加助成の報告があった。また、第14回夏のワークショップ（2013年8月30日（木）開催、名古屋国際会議場）参加助成募集の説明があった。
- 黒柳理事（新田理事（国際会議英文添削担当）の代理）より、2012年度国際会議英語論文支援として、NIPS2012とICONIP2012に参加する若手研究者に英語添削の支援を行ったという報告があった。

#### 6. 国際化の推進

- 小澤理事（国際理事）より、JNNSを取り巻く国際関係に関して、APNNAの学会化の検討について報告があった。

#### 7. 全国大会

- 池田理事より、第23回全国大会 Neuro2013の参加者が総会開催時点で3702名であったという報告があった。
- 佐藤（直）理事（第24回日本神経回路学会大会副会長）より、第24回全国大会の開催時期（2014年8月27日～29日）と開催予定場所について報告があった。

#### 8. 選奨委員会報告

佐藤（茂）理事（選考委員長）より、今年度は論文賞候補13編、優秀研究賞候補18編のうち、厳正な審査の結果、論文賞2編、最優秀研究賞1編、優秀研究賞2編を選出した旨の説明があった。

<授賞式>

廣瀬会長から論文賞および優秀研究賞に賞状が授与された。その後、出席された受賞から受賞の喜びの言葉があった。受賞出席者は、論文賞の佐村俊和さんと林初男さん、最優秀研究賞の萩原将文さん、優秀研究賞の岩渕俊樹さんと奥野弘嗣さんと八木哲也さん。

#### 9. 脳科学関連学会連合について

- 川人脳科学関連学会連合評議員より、脳科学関連学会連合（略称は、脳科連）について説明があった。